

平成 3 1 年 3 月 2 9 日

平成 3 1 年度北海道開発事業費 (小樽開発建設部実施分) の概要について

平成 3 1 年度北海道開発事業費（小樽開発建設部実施分）について、別紙のとおりお知らせします。

ShiriBeshi
「世界の後志」を目指して

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部

全体	広報官	田中 邦彦	(0134-23-9910)
河川関係	工務課長	村上 勝	(0134-33-0525)
道路関係	道路計画課長	瀬能 博之	(0134-23-5229)
港湾・水産関係	築港課長	先川 光弘	(0134-23-5205)
農業関係	農業開発課長	西山 弘昭	(0134-23-9634)



平成31年度

北海道開発事業費の概要
(小樽開発建設部実施分)

平成31年3月

小樽開発建設部

目 次

I 平成31年度 小樽開発建設部事業費総括表	1
II 小樽開発建設部関係事業概要(事業別)	
治水事業	2
道路事業	3
港湾整備事業	6
農業農村整備事業	7
水産基盤整備事業	8

平成 3 1 年度 小樽開発建設部事業費総括表

(事業費)

(単位：百万円)

事 項	予 算 額	備 考
治 水	896	
道 路	21,268	
港 湾 整 備	1,769	
農 業 農 村 整 備	1,872	
水 産 基 盤 整 備	1,229	
合 計	27,035	

注) 1. 治水には都市水環境整備を含む。

2. 農業農村整備及び水産基盤整備を除き、工事諸費は含まれていない。

3. 四捨五入の関係で計と内訳が一致しない場合がある。

治水事業

治水事業は、一級河川尻別川（直轄管理延長 24.2km）の河川整備を実施します。

平成 31 年度は、強靱な国土づくりへの貢献と安全・安心な社会基盤を形成するためのインフラ整備・老朽化対策や、「防災・減災、国土強靱化のための 3 か年緊急対策」に基づくハード・ソフト対策の推進を図り、農林水産業や観光等を担う地域である「生産空間」の保持・形成を促進します。

河川改修では、平成 30 年 7 月豪雨や、北海道胆振東部地震等最近の災害に鑑み実施された重要インフラの緊急点検や、「水防災意識社会 再構築ビジョン」を踏まえ、甚大な人命被害等が生じるおそれがある河川堤防の強化対策、樹木伐開や河道掘削等の対策を実施するとともに、迅速な避難につながる河川情報の提供などのソフト対策を推進します。

河川維持修繕では、河道や河川管理施設の機能を確保するため、管理区間において堤防管理、水閘門等維持管理、河川巡視等を継続して実施します。



河道掘削



ICT 施工による敷均状況

治水事業の概要

事業別	地区別等	事業の概要
一般河川改修	尻別川	河道掘削、樹木伐開、堤防裏法尻補強対策等
河川維持修繕	尻別川	堤防管理、水閘門等維持管理、河川巡視等

川へ行こう！ 川を楽しもう！



かわたび
ほっかいどう

KAWATABI HOKKAIDO

北海道総合開発計画のもと、川の自然環境や景観、水辺の活動、サイクリング環境等、川に関する情報を効果的に発信するとともに、地域と連携して、魅力的な水辺空間の創出、水辺利活用を促進し、北海道らしい地域づくり・観光振興に貢献する「かわたびほっかいどう」プロジェクトを推進しています。

道 路 事 業

1. 食料供給基地としての持続的発展及び「観光先進国」実現をリードする世界水準の観光地の形成

○ 広域分散型の地域構造を支える道路ネットワークの形成

北海道内外の人流や物流の拡大、地域・拠点間の連携を確保するため、高規格幹線道路等のネットワークの構築を推進します。

- ・ 国道 5 号 倶知安余市道路（倶知安～共和） 延長 11.5km
- ・ 国道 5 号 倶知安余市道路（共和～余市） 延長 27.6km



国道 5 号 倶知安余市道路（共和～余市）
（登川大橋施工状況）

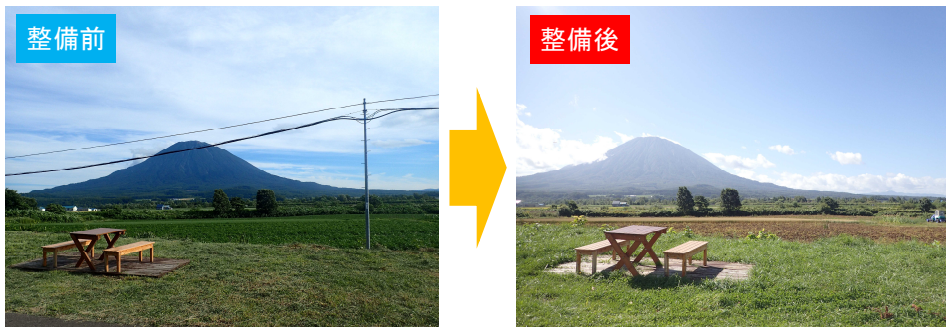
○ 北海道におけるサイクルツーリズムの推進

世界水準のサイクリング環境を構築してサイクルツーリズムを推進するため、地域や道路管理者が連携し、安全で快適な自転車走行環境の創出、サイクリストの受入環境の改善及び情報発信等の本格的な取組を実施します。

○ 「シーニックバイウェイ北海道」の推進

ドライブ観光を推進する「シーニックバイウェイ北海道」において、地域の魅力ある道路景観が観光目的となるよう、秀逸な道について、ドライブ観光客への情報発信・誘導、景観の重点的保全を行うなど、地域と協働した取組を推進します。

小樽開発建設部は、管内の「支笏洞爺ニセコルート」の活動を支援しています。



電線の見えない化
（国道 276 号 八幡ビューポイントパーキング）

2. 強靱な国土づくりと安全・安心な社会基盤の形成

○ 道路の防災・減災対策

地震・津波による被害や社会的影響を最小限に抑えるため、代替性確保のための高規格幹線道路等の整備や緊急輸送道路上の防災対策を推進します。また、重要インフラの緊急点検結果等を踏まえ「国民経済・生活を支える重要インフラ等の機能維持」の観点から、特に緊急に実施すべきハード・ソフト対策について、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に集中的に取り組みます。

- ・ 国道5号 倶知安余市道路（倶知安～共和） 延長 11.5km（再掲）
- ・ 国道5号 倶知安余市道路（共和～余市） 延長 27.6km（再掲）
- ・ 国道5号 塩谷防災 延長 1.5km
- ・ 国道229号 島牧防災 延長 6.1km
- ・ 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策



国道5号 塩谷防災
（塩谷トンネル掘削状況）

○ 道路施設の老朽化対策

安心・安全の確保のため、インフラ長寿命化計画（個別施設計画）に基づき、将来にわたって必要なインフラの機能を発揮し続けるための取組を推進します。

○ 冬期交通の安全確保と暴風雪災害時におけるきめ細かな地域支援

安全で円滑な冬期道路交通の確保を図るため、気象状況や交通状況等を踏まえて、適切なタイミングで除排雪作業を実施します。また、関係機関で組織されている道路防災連絡協議会で相互の連携強化を図るとともに、地方公共団体への支援のため除雪機械の貸付やリエゾン※の派遣による災害関連情報の共有等の支援体制構築について継続的に実施します。

（※重大な災害の発生または発生のおそれがある場合に情報収集等を目的として地方公共団体へ派遣する職員）

○ 交通安全対策の推進

事故データ、地域の声やビッグデータを活用した分析により、事故の危険性が高い区間等を抽出して重点的な対策を実施する事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）を推進します。

- ・ 国道5号 蘭島交差点改良 潮見台交差点改良
- ・ 国道229号 余市地区交差点改良【2019(H31)年度新規事業化】、
宮丘交差点改良【2019(H31)年度新規事業化】、
他2箇所
- ・ 国道230号 喜茂別事故対策
- ・ 国道276号 蕨岱国富停車場線交差点改良
【2019(H31)年度新規事業化】



国道230号 喜茂別事故対策
（楓橋施工状況）

○ 無電柱化の推進

震災時における緊急輸送道路の確保、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の形成にむけたまちづくりを支援するため、地域住民や電線管理者等と連携し、無電柱化を推進します。

- ・ 国道 5 号 俱知安地区電線共同溝、小樽花園電線共同溝
- ・ 国道 229 号 余市駅前電線共同溝

道路事業の概要

路線名	主 要 事 業	
国道 5 号	高規格幹線道路の整備	俱知安余市道路（俱知安～共和）、 俱知安余市道路（共和～余市）
	防災対策	塩谷防災
	無電柱化の整備	俱知安地区電線共同溝、小樽花園電線共同溝
	交通安全対策	蘭島交差点改良（小樽市） 潮見台交差点改良（小樽市）
	老朽化対策	橋梁修繕、トンネル修繕
国道 229 号	防災対策	島牧防災
	無電柱化の整備	余市駅前電線共同溝
	交通安全対策	野束歩道整備（岩内町）、歌棄路肩改良（寿都町）、 余市地区交差点改良（余市町）【2019(H31)年度新規事業化】 宮丘交差点改良（共和町）【2019(H31)年度新規事業化】
	老朽化対策	橋梁修繕、トンネル修繕
国道 230 号	交通安全対策	喜茂別事故対策（喜茂別町）
国道 276 号	老朽化対策	橋梁修繕
	交通安全対策	蔵岱国富停車場線交差点改良（共和町） 【2019(H31)年度新規事業化】
国道 393 号	老朽化対策	橋梁修繕

港 湾 整 備 事 業

港湾整備事業では、観光先進国の実現や産業を支える物流ネットワークの整備などを図るため、重要港湾の小樽港及び石狩湾新港、地方港湾の岩内港の整備を行います。

小樽港では、クルーズ船の受入環境の整備及び老朽化対策としての岸壁改良や港内静穏度の向上を図るための防波堤改良、石狩湾新港では、港内静穏度の向上や航行船舶の安全性の向上を図るための防波堤整備、また、岩内港では、老朽化対策としての物揚場改良及び防波堤改良を進めます。



小樽港中央地区岸壁改良状況



岩内港本港地区防波堤改良状況

港湾整備事業の概要

事業区分	港 湾 名	地 区 名	事 業 の 概 要
港湾改修事業	<重要港湾> 小樽港	本港地区 中央地区	北防波堤改良 水深 10m 岸壁改良 水深 10m 泊地
	石狩湾新港	本港地区	北防波堤
	<地方港湾> 岩内港	本港地区	水深 3m 物揚場改良 船入潤防波堤改良

農 業 農 村 整 備 事 業

農業農村整備事業では、北海道の食料供給力や競争力を向上させ農林水産業の持続的発展を図るため国営緊急農地再編整備事業「ニセコ地区」を実施し、農地の土地利用の再編、担い手への農地利用集積を進め、緊急的に生産性の向上と耕作放棄地の解消・発生防止による優良農地の確保を図るとともに、国営かんがい排水事業「中後志地区」の全体実施設計を実施します。

また、防災・減災、国土強靱化のための緊急対策として必要な検討・整備を行います。



農地の区画整理工事の実施状況

農業農村整備事業の概要

事業種別	地区名	関係町村名	受益面積	計画概要
国営緊急農地再編整備事業	ニセコ地区	ニセコ町	1,490ha	区画整理 1,490ha
国営かんがい排水事業 (全体実施設計)	中後志地区	京極町 倶知安町 共和町	2,893ha	用水改良 2,893ha
国営総合農地防災事業 (防災情報ネットワーク事業)	双葉地区 共和地区 北後志地区 余市地区	(双葉ダム) (共和ダム) (落合ダム) (余市ダム)	—	防災・減災、国土 強靱化のための緊急対策 1式

水産基盤整備事業

水産基盤整備事業では、積丹半島や寿都湾沖合で操業するイカ釣り漁船の陸揚げ拠点、スケトウダラ刺網、ホッケ定置網漁業等の沿岸漁業の生産・流通拠点、また、周辺海域で操業する漁船の避難拠点の重要な役割を担う第3種古平漁港、美国漁港、寿都漁港及び第4種余別漁港の整備を実施しています。

古平漁港では、災害発生後の緊急物資輸送や水産業の早期再開に資する耐震強化岸壁や衛生管理対策の強化を図るための屋根付き岸壁等の整備、美国漁港では、衛生管理対策の強化を図るための屋根付き岸壁の整備、寿都漁港では、港内静穏度確保のための防波堤の改良、ホタテ養殖漁業の衛生管理対策や作業効率向上のための岸壁・護岸の整備を実施します。また、漁港施設の長寿命化を図るため、古平漁港の施設点検を実施します。



古平地区 水深 3.5m 岸壁改良状況



寿都地区 北防波堤改良状況

水産基盤整備事業の概要

事業区分	地区名	事業の概要
特定漁港漁場整備事業	古平地区 (第3種古平漁港)	係留施設：水深 5.0m 岸壁(耐震)(改良) 水深 3.5m 岸壁(改良) 輸送施設：道路(改良)
	美国地区 (第3種美国漁港)	係留施設：水深 4.0m 岸壁(改良)
	寿都地区 (第3種寿都漁港)	外郭施設：北防波堤(改良)、護岸(南) 係留施設：水深 3.5m 岸壁(南)、水深 3.0m 岸壁(南)